

# 海外貴金属・非鉄市況

2012/2/3 8:07  
岡藤商事株式会社

| ニューヨーク市場 |    |         |         |         |         |       | 東京市場  |       |      |
|----------|----|---------|---------|---------|---------|-------|-------|-------|------|
|          | 限月 | 始値      | 高値      | 安値      | 終値      | 前日比   | 換算値   | 前日帳入値 | 換算値比 |
| 金        | 2月 | 1,745.1 | 1,761.1 | 1,742.9 | 1,756.8 | 9.7   | 4,318 | 4,290 | 28   |
|          | 3月 | 1,746.4 | 1,762.1 | 1,742.2 | 1,757.8 | 9.8   | (先限)  |       |      |
| 銀        | 2月 | 3380.5  | 3433.5  | 3367.0  | 3415.1  | 37.3  | 83.8  | 82.4  | 1.4  |
|          | 3月 | 3369.0  | 3441.0  | 3345.5  | 3417.5  | 36.8  | (先限)  |       |      |
| 白金       | 4月 | 1620.0  | 1635.9  | 1617.5  | 1629.9  | 6.7   | 4,001 | 3,989 | 12   |
|          | 7月 | 1630.3  | 1637.7  | 1623.6  | 1633.1  | 6.4   | (先限)  |       |      |
| パラジウム    | 3月 | 697.85  | 710.00  | 692.95  | 707.65  | 10.95 | 1,748 | 1,718 | 30   |
|          | 6月 | 699.70  | 710.15  | 698.95  | 709.35  | 10.95 | (先限)  |       |      |

| ロンドン銅 |       | BID(買値)  | ASK(売値)  |
|-------|-------|----------|----------|
| 3ヶ月   | フィナル  | 8,353.00 | 8,355.00 |
|       | カブ 終値 | 8,330.25 | 8,332.75 |

| ドル円 | 現在値   | 東京終値  |
|-----|-------|-------|
|     | 76.21 | 76.14 |

## 【NY貴金属・LME非鉄】

2日のNY金先物相場は、堅調な米経済指標を背景とするリスク志向に連動し、3営業日続伸した。当初、ギリシャの債務削減交渉の合意が遅れていることから、外為市場ではドルが買い戻されて堅調に推移し、金相場を下押した。また、前日までの急伸を受けた利益確定売りも目立った。このため寄り付き前の金相場は、弱含みで推移した。しかし寄り後は米株式市場が上昇し、リスク志向が強まった。さらに、新規失業者保険申請件数が前週比1万2000件減の36万7000人と市場予測を下回ったことも買い材料となった。市場関係者は「労働コストの上昇が金相場の主な買い材料となった」と指摘。また「新規失業者保険申請件数が市場予測を下回ったことは金相場にとってはプラス材料だった。米雇用統計が好調なら金相場はさらに上昇するだろう」と述べた。PGMは白金が確り。南ア鉱山会社インプラッツのストはおよそ17000人が解雇となる。東京3日8時05分時点のスポット価格は金が1757.70ドル、白金が1622.99ドル、銀が34.26ドル、パラジウムが704.22ドル。

## 【為替】

2日のNY市場では、ユーロが対ドルで若干下落した。米連邦準備理事会(FRB)のバーナンキ議長がこの日の議会証言で低金利政策を擁護したことで、ユーロは対ドルで上向いていたが、上昇は長続きしなかった。1月の米雇用統計の発表を3日に控え取引は薄く、為替相場はほぼ横ばいで推移した。午後の取引でユーロドルは1.3138ドル推移した。ドル円は76.15円。前日につけた3カ月ぶり安値近辺で推移しており、政府・日銀による円売り介入に対する警戒感が依然として強い状態が続いている。

■ 取引証拠金について

商品先物取引は委託に際して取引証拠金等の預託が必要になります。最初に預託する証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)当り最高 166,000 円、最低 17,000 円です(2012 年 1 月 4 日現在)。但し、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので、注意が必要です。また、その額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。

[取引証拠金額一覧表] <http://www.okato.co.jp/okato/expert/pdf/honsyo.pdf>

※証拠金合計額は、各銘柄「売」・「買」の残玉枚数が多い方の値に、各銘柄 1 枚当りの取引証拠金額を乗じ、これらを合算した金額になります。(追加の預託:「納会月割増額」の必要がある場合は、各銘柄「売」・「買」の残玉枚数の多い方の値に、「納会月割増額」を乗じた金額も加算されます。)

■ 商品先物取引のレバレッジについて

商品先物取引は証拠金取引であるため、取引の対象である総取引金額(約定値段等に取引単位の倍率と取引数量を乗じて得た額)は、取引証拠金の 5~90 倍程度となります。なお、このレバレッジは 2012 年 1 月 4 日時点のものであり、証拠金額と商品価格によって変動いたします。

■ 商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は取引証拠金の額に比べて何十倍もの金額の取引を行うため、価格変動が予測に反して推移した場合には大きな損失が発生する可能性があり、また、その変動の幅によっては損失が預託した証拠金を上回る場合がございます。

■ 手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。インターネット商品先物取引『Expert』のシステムを利用した場合、標準取引は全銘柄共通、通常取引 1 枚あたり往復 756 円(内消費税相当額 36 円)・日計り取引 1 枚あたり往復 378 円(内消費税相当額 18 円)、ミニ取引は全銘柄共通、通常取引 1 枚あたり往復 378 円(内消費税相当額 18 円)・日計り取引 1 枚あたり往復 189 円(内消費税相当額 9 円)の委託手数料がかかります。また、電話による代行注文をお受けした場合、1 枚あたり片道 3,150 円(内消費税相当額 150 円)の委託手数料がかかります。(手数料合計額は往復手数料×取引枚数になります。)

上記の手数は 2012 年 1 月 4 日時点のものであり、変更される場合があります。

◇ お取引に関する相談は

岡藤商事株式会社 コールセンター(管理課)

東京都中央区新川 2-12-16 TEL 03-3552-0440

日本商品先物取引協会 相談センター本部

東京都中央区日本橋小網町 9-4 TEL 03-3664-6243

ホームページ <http://www.nisshokyo.or.jp/>

※当社のディスクロズ資料は当社または日商協の本支部およびホームページでご確認いただけます。